



関千鶴子議員 保育園の民営化推進の スケジュールは 町長 11月をめどに方向性を決定

■平成24年に向けて

関 白鷹町行財政改革大綱にある「保育園の民営化の推進」には、2園民営化を平成24年としています。それに向けてのタイムスケジュールを伺います。

町長 6月下旬に検討委員会を設置し、8月から9月にかけて保護者会や地域の方々からご意見を伺い、11月をめどに方向性を決定したいと思います。

■調査結果は

関 こぐわ・あゆかい保育園の老朽度や耐久度調査の結果やその後の経過・検討状況を伺います。

町長 こぐわ保育園は、当面の利用には大きな支障はないものの、5年から10年程度もたせるには4850万円程度、それ以上だと7380万円程度の経費がかかります。

あゆかい保育園は、構造的な耐久性は期待できるものの経年劣化が著しいため、毎年数十万円から数百万円

の修繕費が予想されます。また5年以上使用するには全面的な改修が必要で、5年から10年程度もたせるには9330万円程度、それ以上だと1億2430万円程度かかるという結果です。調査結果は、今後の保育所民営化の検討資料として活用していきます。

■配慮に欠けた

関 老朽度調査の結果に關しては、もう少し詳しいいな報告があってもよかったのではないですか。

町長 3月議会で総務厚生常任委員会には報告しましたが、今までの経過をふまえると配慮に欠けていたところがあると思っています。

■どう整合性をはかるか

関 福祉施設用地を取得したことで白鷹町保育の将来ビジョンの答申も出されていることから、それらの整合性をどのようにはかっているのか伺います。

町長 今後の保育所児童数の見込みや保育所の規模別の経営シミュレーションなどをまとめ、町内保育所のあり方や施設整備の方向性、運営受託法人の検討をするなかで方向性を決定し、具体的に対応したいと思います。

■計画にも反映

関 11月をめどにということですが、第5次の基本計画や過疎計画などにも影響があり早期の決断をしてはどうですか。

町長 地域の皆様方のご意見を拝聴しながら決定します。過疎・町の基本計画にもしつかり反映したいと思います。



白鷹の元気っ子